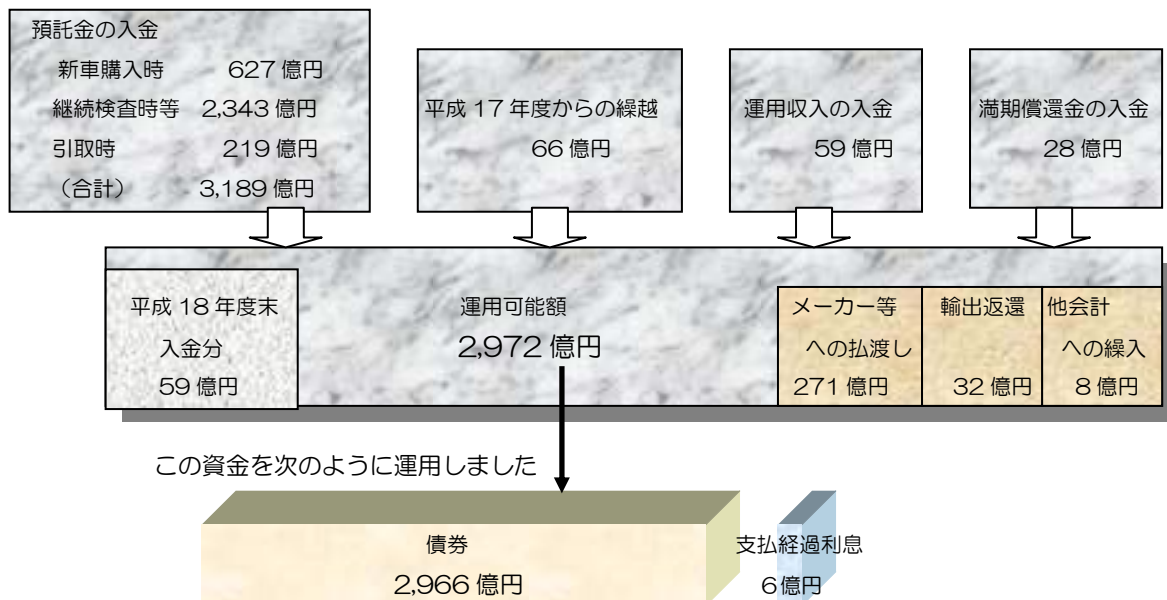


平成18年度（平成18年4月～平成19年3月） 再資源化預託金等の運用の実績

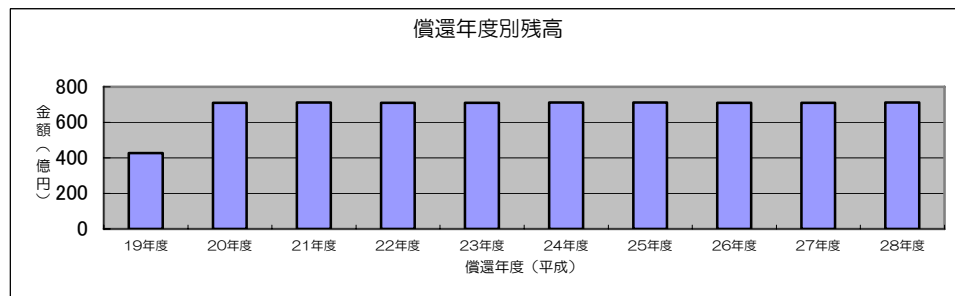
⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第20回（平成19年6月14日開催）資料4-1」をご参照ください

- 平成18年度（平成18年4月から平成19年3月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は3,189億円でした。これに平成17年度からの繰越金66億円、運用収入59億円及び債券満期償還金28億円を加え、メーカー等へ払渡した金額271億円、輸出返還の金額32億円及び他会計へ繰入れ（指定再資源化機関及び情報管理センターへの出えん）した金額8億円と平成18年度末の入金分59億円を差引いた2,972億円が運用可能な金額でした。

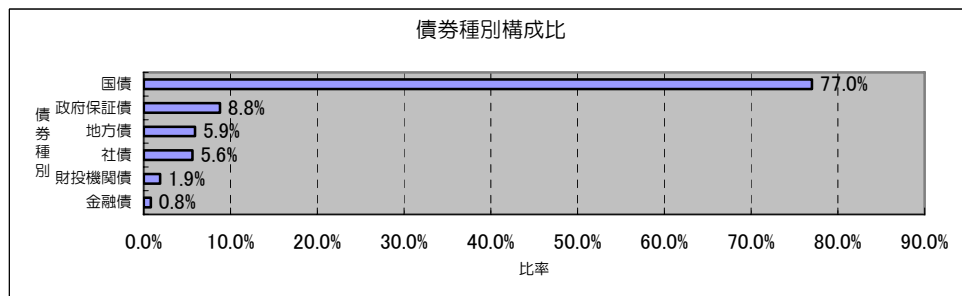


- 平成18年度末（平成19/3末）の保有債券の状況は次のようになりました。

⇒償還年度別の構成は、計画どおりにラダー型となっています。



⇒種別構成比率は、計画どおりに市場の構成比率に準じた数値となっています。



国債	5,251 億円
政府保証債	601 億円
地方債	403 億円
社債	380 億円
財投機関債	128 億円
金融債	57 億円
合計	6,820 億円

⇒平成18年度の運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものとなりました。

実績最終利回り（A）	評価指標利回り（B）	（A）－（B）
1.46%	1.39%	0.07%